



2025年1月

新春号

VOL.115



発行：太平四丁目町会  
 会長 武知麟次郎  
 編集：ザウス編集委員会



◆2面以降の主な内容  
 2面…太四縁日・女性部手芸教室  
 3面…子ども会トピックス(夜回り)  
 外部との活動報告  
 4面…町会トピックス  
 (不法投棄防止パトロール、他)

あけまして  
 おめでとう  
 ございます



### ●防災部「町会防災訓練」開催予告！！！！

昨年は大変お世話になりました。コロナ禍も落ちつき、防災部の活動を活性化するには「今までの経験を継続する」ことが重要と考え、本所防災館を利用した防災訓練を実施する計画を立てております。詳細は別途ご案内をさせていただきます。奮ってご参加下さい。

開催日：2025年2月23日（日）9時～

場 所：本所防災館

新年

### ●文化部3月のイベント開催予告！！！！

みなさま健やかに新年をお迎えですか？  
 今年も良い年でありますように…

前回の防災館+BBQでの災害体験に続き、今年はみなさんとエコロジー(eco)について考えながら、江戸の生活習慣や文化を学ぶイベントを企画中です。場所は深川江戸資料館と清澄庭園(食事付き)で募集時期は1月中旬から2月上旬、定員40名を予定しています。ご期待下さい！

イベント

## ●町会主催として2回目の「太四縁日」が開催されました

2024年10月19日（土）10時～12時、ライオンズプラザ西側路上で、町会主催としては2回目になる縁日が開催されました。

当日は時々晴れ間がのぞく天候で、10月も半ばが過ぎましたが最高気温が夏日に近づく予想の中、半袖姿の方が目立ちました。

各コーナーは前回同様、ゲームコーナーとして、＜スマートボール＞＜スーパーボールすくい＞＜一円玉落とし＞＜射的＞＜輪投げ＞＜ソースせんべい＞が、飲食コーナーとして、＜焼きそば＞＜フランクフルト＞＜飲料＞それぞれのテントが並び、来場者およびスタッフ合わせて、大人210名、子ども102名が賑やかに縁日を楽しみました。

大勢の人で賑わう会場



スマートボール



スーパーボールすくい



一円玉落とし



ソースせんべい



飲料

各コーナーの様子です



射的



輪投げ



焼きそば



フランクフルト

## ●女性部主催「手芸教室」が開催されました

女性部長 鈴木文子

長い夏がようやく終わったと思ったら、短い秋のあと朝晩が冷え込む冬を迎えた12月14日土曜日10時から町会会館にて、女性部主催の手芸教室を開催しました。

当日は、25名の参加者が、手にペンチやハサミを持参してお正月のリース作りを行いました。皆さまそれぞれ、どの位置に花をつけようか又、水引をどのように結んでみようか色々考えて、出来上がりを見比べて楽しんでおりました。

お正月を前に、おしゃべりをしながらリース作りに和やかなひと時を過ごしました。



完成作品





## 子ども会コーナー



### ●「歳末特別警戒」夜回りに参加しました

12月25日19時から、町会主催の夜回りが行われました。町内を回っていると途中から列に加わる子どももいて、計18人の子どもたちが参加してくれました。子どもたちは防火標語を呼びかけながら順番に拍子木（ひょうしぎ）を打ち、元気に町内の見回りをしました。

夜回り終了後にはお菓子や光るおもちゃが沢山入った袋を受け取り、2024年最後のイベントを笑顔で締めくくる事が出来ました。



### ●明るい選挙推進委員の活動を紹介します

各町会の有志の方からなる、明るい選挙推進委員は、明るい選挙推進協議会から委嘱され、明るくきれいな選挙を実現するための啓発運動他を行っています。昨年の活動内容は以下のとおりです。

- ①墨田区明るい選挙推進委員委嘱式・研修会(4月)
  - ②東京都知事選啓発のぼり旗・PRポスター掲出(6月)
  - ③東京都知事選挙における街頭配布啓発活動(6月)
  - ④東京都知事選挙 期日前投票所における投票管理者及び投票立会人(6月～7月)
  - ⑤墨田区明るい選挙推進委員研修会(9月)
  - ⑥「すみだまつり」における啓発活動(10月)
  - ⑦衆議院議員選啓発のぼり旗・PRポスター掲出(10月)
  - ⑧衆議院議員選における街頭配布啓発活動(10月)
  - ⑨衆議院議員選挙 期日前投票所における投票管理者及び投票立会人(10月)
  - ⑩東京都明るい選挙推進大会(11月)
  - ⑪明るい選挙推進委員ブロック研修会(11月)
  - ⑫寄附禁止PRポスターの掲出(12月)
  - ⑬寄附禁止に関する話し合い活動(12月)
  - ⑭明るい選挙啓発ポスターカレンダー掲示(12月)
  - ⑮明るい選挙啓発ポスター展示会従事(1月)
- ※選挙当日も指名委員が投票立会いを行っています。

### ●日大からのアンケート調査依頼に協力しました

日本大学理工学部海洋建築工学科 沿岸地域計画学研究室所属の学生の卒業研究テーマの背景として、近年、全国各地で豪雨災害が頻繁に発生し、水害への対応が重要な課題となっており、行政の支援がすぐに届かない場合の住人同士の助け合い「共助」が求められています。しかし、自治会の参加率が低下している現状では、地域の共助が十分に機能しない恐れがあります。

今回の研究では、今後の地域の共助意識向上における自治会加入率向上の一助となる基礎資料を作成することを目的として「自治会の加入率と共助の関係性」について、水害リスクが高い江東5区を対象に、その中のひとつとして当町会にもアンケート協力依頼が来ました。

当町会が選ばれたのは、町会ホームページを見て、情報発信の多さや、防災意識の高さなどが認識されて、墨田区役所を介して依頼されました。設問は25問あまりに渡り、提供された回答用紙数を上回る19名分のアンケート回答をとりまとめ送付しました。日大からは自治会活動や防災研究の一助として、大切に活用させていただきますとお礼の言葉をいただきました。

## ●錦糸中学校開校70周年 記念式典で森下こころさん 代表生徒喜びのことば

2024年11月16日  
(土) 錦糸中学校開校70周年記念式典が行われました。

式典の中で、代表生徒喜びのことばを、3年生森下こころさんが挨拶をしました。

70年の歴史を刻んできた錦糸中学で、向学心に燃えて学ぶ生徒を代表して、「未来への夢や希望をもち、こころざし高く、歩み続ける生徒」という生徒像に指導していただいたすべての皆さまに感謝を述べました。



## ●リサイクル清掃地域推進委員 による不法投棄防止パトロール

不法投棄に対して、墨田区から委嘱されたすみだリサイクル清掃地域推進委員（各町会から推薦ほか）のパトロール活動や、クリーンキャンペーン実施により街の美化が保たれていますが、どうしても捉えられないものもあります。

そこで有効な手段になってくるのが、地域の皆様の監視の目です。地域の皆様と区で「不法投棄をさせないまちづくり」を目指し、力を合わせて不法投棄を撲滅していきましょう。

（墨田区ホームページから引用）

パトロール中の渡辺委員（手前）と武知会長  
(2024年12月5日)



## ●「歳末特別警戒」実施

昨年もいろいろな出来事がありました。元日に発生した能登半島地震の被災地に追い打ちをかけるように、9月の奥能登豪雨、全国的な猛暑の長い夏、物価高に苦しみ、闇バイトの犯罪に恐怖を感じたことなど。

町会員の皆様には、そんな一年を通し町会活動にご協力いただき、ありがとうございました。

12月25日～28日、一年の町会活動を、「戸締り用心・・・火の用心・・・」の掛け声とともに歳末特別警戒で締め括りました。今年もよろしくお祈りします。

先導する神山防犯部長



## ●行事報告

行 事 報 告			
10月5日～6日	すみだまつり・こどもまつり	11月9日～15日	秋季全国火災予防運動
10月8日	町会代表役員会	11月12日	町会代表役員会
10月12日	神明会監査役会	11月16日	錦糸中学校開校70周年記念式典
10月19日	太四縁日	11月17日	墨田区総合防災訓練
10月11日～20日	全国地域安全運動	11月25日	正副会長会議
10月28日	正副会長会議	11月26日	ザウス編集委員会
11月29日	柳島小地区防災拠点会議	12月5日	不法投棄防止パトロール
		12月10日	町会代表役員会
		12月23日	ザウス編集委員会
		12月25日～28日	歳末特別警戒

## 訃報

10月20日 関 美智子 様 (89才)

太平4-20-5-205

12月6日 武内 サチ子 様 (93才)

太平4-20-5-214

逝去されました方のご冥福をお祈りするとともに、謹んで哀悼の意を表します。

## 編集後記

歩きスマホにご注意をというお話し！四ツ目通りを押上方面に行った横川交番近くのローソンをご存じだろうか？ちょうど前を通った時にクーポンがあることを思い出し、使用するために操作しながら入口に向かった時、入口前の駐車場の車止めにつまずいた。転倒は踏ん張って耐えたが、つんのめるような姿勢のまま入口ドアへ、このままだと頭から突っ込む、かろうじて左肩で回避、衝撃音とともに自動ドアが開く。壊れなくてよかったと思った半面、開いてしまったので慣性の法則がまだ成り立っているかのようにそのままレジへ。店員がじっと見ている、振り返って逃げたかったが、成り行き上クーポンを提示した。レジの傍らに立っていた外国人観光客だろうか、「つまずいたのか？」とジェスチャーをして私を見て笑った。そうだアミーゴ、どこの国の人かわからないが、この場を脱するため、アミーゴの笑顔に合わせて情熱の踊りのリズムを胸に刻みながら笑い返して店を去った。小走りで遠ざかるバッグの中では、無料クーポンでもらった「からあげクンレッド」がカラカラと音を立てていた。（ひまわりの小径）